

教科書展示会意見・感想

(1) 教科書採択に関する意見

1. 国語（小学校）は光村が読みやすい印象を受けました。子どもにも光村の教科書を読ませたいと思いました。
2. 子どもたちがやる気のでる教科書を選んでください。
3. 小6の社会科教科書は分冊型と1冊型があるが、歴史分野と公民分野を分けている東京書籍の方が使いやすいと感じた。1冊型は公民分野の記述にもの足りなさを感じた。日本文教出版は水俣市の取りくみを紹介して「今までの経験を無駄にせずに・・・」というが、水俣病発症の原因や対策が遅れて被害が拡大した特殊な事情に全く触れていないので、何が教訓とすべき過去の体験なのかがわからない。
教育出版と東京書籍はどちらも戦争が人々に与えた影響、日常生活の変化を具体的に丁寧に記述している。東京書籍は特に日本からの視点だけでなく多角的にとらえるように促している。
古代については聖徳太子や大化改新など、歴史学の新しい成果が反映していない旧来のままの記述であるのは、どの社も共通していて残念。
4. 道徳の教科書は、各社ともに色を塗ったり矢印を書かせたりする方法で自己評価させている。単純化できない様々な心の動きを問うのは、子どもを迷わせたり悩ませたりする心配がある。学校図書の「これからをみつめた」という評価の表記は小学校低学年にふさわしいと思えない。日文や学図のように別冊ノートがあると子どもたちが書かなければならない分量も増えて、授業時間内に収まらない。自己評価やノートは子どものためというよりも評価せざるを得ない教員に客観的な拠りどころ（本当に客観性があるかどうかは別として）を与えるためのものになっているのではないか、学図のノートにある「権利と義務」や「公平」「社会正義」の説明は間違っている。権利の説明に「資格」という言葉を用いるのは誤解をまねく。子どもの権利条約や世界人権宣言を掲載しているという点で光村は評価できる。
5. キャリア教育の視点：学習者に勤労観について教え、考える教科書、教材を選びたい。単に職業選択のみならず、社会貢献を考える題材が必要と考える。特に国語・社会・道徳はその視点が求められる。
アクティブラーニングの視点：学習者が主体的に学べるために、コンテンツの充実した教科書・教材を選びたい。例えば、デジタルコンテンツは端末の環境整備と併せ積極的に活用したい。理科・社会・算数はこの視点で選択したい。
ユニバーサルな視点：学習者が多様化しており、多くの学習者に対応できるシンプルな構成の教科書・教材が望まれる。また、学習方法を明示している教科書・教材は大変に使いやすく成果につながると考えられる。国語・算数は特にこのような視点をもって選択したい。
6. 社会の6年生の教科書で「SDGS」の取り扱い方が会社によって違うな、と感じました。ロゴマークはこれからたくさんところで使うと思うので、ロゴマークを掲載している会社を使ってほしいな、と思います。
QRコードの使い方が会社ごと様々なので「先生のアシスタント」としての使い方なの

か「先生のかわり」としての使い方なのかによって選び方がかわるのではないでしょうか

保健について、やっぱり性教育の部分が弱いので少しでもそこに力を入れている会社を使って欲しいです。

理科の教科書、算数の教科書は考察をしっかりとさせるところがいいです。

7. 各社の努力が形になっている教科書を見せて頂き、こちらも勉強になりました。支援学級用の教科書の存在を初めて知りました。

QRコードを活用することで、家庭学習が容易になり、塾に行かず復習の学習は便利になるかなと思いました。

8. 道徳の教科書（特に6年生）の内容について特に気になる点。基本的に教科化について疑問を持っている（道徳は他の教科のように知識や術を学ぶような性質のものでないので。また教科化すると大人の都合のよい子を演じる子が出てくるのではないかと思うため）こともあり、見出しを読むと求められる態度（回答）が透けて見えるような教科書は望ましくないと思います。

また、内容についてははじめについて、自分や友達の長所短所（個性）について話し合いをするような教材が望ましいです。そのベースとなる人権についてきちんと学べるものがよいと思います。

特に子どもの権利についてもっと明示されている教科書があってもよいのではないかと思います。今の子どもたちだけではなく、将来大人（親）になった時にも大切なことだと思ふからです。正しい美しいという抽象的な理想を一方的に語るような教科書ではなく、ひとりひとりの「人」を大切にする考え方がこれからの世の中に必要だと思いますし、そのために社会の仕組みや働き方が柔軟に変わること、また変えるために相手を尊重し対話ができる大人に育ててほしいと願っています。

9. 家庭科の教科書2冊を見させていただきました。内容はどちらも大きな違いはないように感じました。個人的に感じた違いは、

- ・ サイズ（東書：A4， 開隆堂：縦の短いA4）
- ・ 単元番号（東書：5・6年通し番号， 開隆堂：5年6年で1から）
- ・ マーク・挿絵（東書：デジタルな雰囲気， 開隆堂：手書き感がある）

程度です。

どちらも内容はわかりやすかったと思います。

10. 子どもと直接日々向き合っている先生方の意向が尊重されるような採択であってほしいと願っております。

どの教科書も内容が詰め込みすぎだと感じました。子どもたちにとっては学ぶことが苦痛になるのではと心配になります。

英語も小学校で最初から会話重視では難しいのではと思いました。

道徳は最初から結論ありきの誘導するような設問、方向づけは問題ありです。学校図書や東京書籍は子どもたちの受け止めを大事にしているような編集だと思いました。

11. 34年の歳月（？）を経て久々に拝読しました。

図画工作の教科書・・・えっフルカラー写真！おどろきの連続でした。

絵画のデザイン（表紙）だけ見たら教育出版がいいと思った。

パッと見なじみがあったのは学校図書と教育出版。

勉強してみたいと思わせてくれそうなのは光村図書。

光村図書 わからなかったところを正にわかりやすく伝えるという文章に感動。グループワークや自習に生かせそう。異文化交流の際のテキストにもなりそう。教科書を通じてお母さんとの話題も提供できそう！

東京書籍 この国の語を知ることのできる、この国の発展を願いこの国をよりよくしようという日本人同士の交流のテキスト

教科書 国語という感じがしました。

学校図書 戦後何年という広告を拝見する頻度が高かった時代。何が正しくて何が正しくないかなんてわからない。メディアや表現方法の多様化にこういう教科書があるという1つの、何かという時の支えになりそうな教科書だと思った。

教育出版 日本人はどこからきたとか中国 4000 年の歴史とか戦後のカルチャーやカルチャーショックということば。漢字という文字をきちんと学べ、文字という歴史を意識させてくれる感じがした。近代日本に生活様式の様変わり、アメリカナイズされたとか、そういった中でも文字というものの存在意義を感じさせてくれる教科書だと思った。

12. 並べてみせていただけることで学習するときどちらが使いやすいだろう、またどの点に重点をおいて指導していくかということがはっきりしました。情報量が多いことも大切ですが小学生の場合重点をおくのがどこかということが選ぶポイントだなど改めて感じました。
13. 各社とも工夫が感じられて勉強になりました。
14. ページ数、版型も大きく持ち運ぶこどもの負担は大変なものだと思います。英語は初めてなのに難しいなと思いました。道徳は子どもたちの個性をこわさない教科書を選択して下さい。
15. ICT 教育が進んでおり QR コードは家庭でもみることができるので効果的だと思います。QR コードがない教科書も見受けられましたが、絶対あったほうが良いと思います。各社の英語の教科書を見ましたがサイズが大きいものは重く内容も多いと思いました。カードはゲーム形式で学べて有効だと思います。CAN-DO はあった方が到着点・目的意識をもって学べるので良いのではないのでしょうか。同じページに a の表記が統一されていないものがあり混乱が起きる不安があります。書くことが苦手な子に4線の幅が広いものはそのまま中学校に上がった時に困ると思うのでオーソドックスな幅のものが良いと思います。
16. フルカラーで大きさも大きなものが多く使いやすいだと思いました。国語・算数は練習問題がもう少しあっても良いかなと思いました。
17. 大判でカラフルで楽しく学べると思います。
QR コードが入っている本もあって便利になりました。
カラー写真やレイアウトが工夫されていて大変見やすくなっていました。
英語や図画工作など QR コードがついていて、動画に飛んで学べるものがあり、便利になったと思います。また、これまでよりも特別支援教育についての配慮がされているのもよかったです。
18. “置き勉”の流行により、子供がどんな教科書でどんな事を習っているのか伺い知るのが難しくなっています。
今回、教科書を拝見できたのはとても良かったです。
理科や社会の教科書は私が子供のころ親と一緒に見て話題にしてみました。

たまには持って帰ってほしいなと思いました。

(2) 展示に関する意見・感想

1. 一箇所において閲覧しに来るよりも区内の学校を順にまわってくれた方がありがたいです。
2. 一般の方が気軽に見られるように閲覧時間を18時や19時にしたい。
3. 改定後(来年度)使用の教科書を確認希望で利用しました。書籍紹介ページのみでもコピー可能だと社内でどのように掲載されたか見ることができ、便利だと思います。
4. 静かでよい環境で利用できました。

(3) その他

1. あんまり山川日本史好きじゃないです。
2. 動物園教育の参考に教科書を拝見しました。
3. 日本全図の海溝が一目に判る。